

れいわ ねんと
令和5年度

がっこう せいかつ

学校生活のきまり



ねん なまえ
年 名前

ひがしひろしましりつ し わ しょうがっこう
東広島市立志和小学校

もくじ

- 1 楽しい学校たの がっこうにするために 1
- 2 【生活せいかつのきまり】 2
- 3 【服装ふくそうなどのきまり】 3
- 4 【遊びあそのきまり】 4
- 5 【校外こうがいにおける生活せいかつのきまり】 5
- 6 【自転車じてんしゃの乗り方のかた】 6
- 7 【自分じぶんの身みを守るまもるために】 7
- 8 【特別とくべつな指導しどうについて】 9
- 9 自分でじぶんふりかえってみよう 11
- 10 保護者ほごしやの皆様みなさまへ 12

みんなで楽しく安心してすごせる学校にしよう!

学校はみんなで楽しく学習したり遊んだりするところです。また、みんなが大人になって生活していくために、必要な知識やマナーを学び、正しく身につけるところでもあります。

みんなが安心して生き生きと学校生活を送るために、学校生活のきまり（ルールやマナー）を守って行動しましょう。

楽しい学校にするために



■友だちと仲良く遊ぶ（相手をきずつける言葉を言ったり行動をしたりしない）。

■高学年は低学年にやさしく，低学年は高学年の人の注意をきちんと聞く。

■みんなで，学校のきまりを守る。

【生活のきまり】



○家でも、学校でも、地域でも、だれにでも大きな声で気持ちのよいあいさつをしよう。

○通学路を歩いて、道草をせず、ならんで仲良く安全に集団で7時40分から50分の間に登校する。

○バス通学の時もならんで登下校し、バスでは「あいさつ」「しゃべらない」「たちあるかない」を守る。

○登校したら、勝手に学校の外に出ない。

○お迎えで学校に残るときは、登校班長と担任の先生に伝える。

○校舎内は、静かに右側を歩く。

○ウッドデッキの部分は土足であがらない。

○授業などでの教室移動は、教室に全員集合し、並んで、口を閉じて無言移動する。

○遊びのきまりや時間を守って楽しく遊ぶ。

○しゃべらず、時間いっぱい、すみずみまで、ていねいにそうじする。

無言そうじをがんばって、校舎も、心もみがこう!



【服装などのきまり】

- 登下校時には、スクール用の黄色の帽子を着用
- 服装...基準服
紺色の上着
白いポロシャツ⇒裾はズボンなどの中に入れる。
紺色の半ズボンもしくは紺色のスカート
- シャツの下には、白の肌着を着用する。
※気候に合わせて、黒または、紺色のセーター・ベスト・カーディガンを着用してもよい。
- 冬（11月～3月）はジャージズボン(ナイロン製不可)を着用してもよい。
- 髪……前髪は、目にかからないようにする。
肩に髪がかかる場合は、ゴムなどで結ぶ。
※ゴム・ピン 黒・茶・紺で飾りのないもの
- 靴……白で運動しやすいもの
- 靴下…白の単色とする(ワンポイント可)
- 上ばき、体育館シューズ…規定のもの
- 体操服…規定のもの
- 水泳帽子…学年で決められた色
- かばん...原則としてランドセル
- かさ……原則として黄色のかさ

※学校には勉強に必要なものを持って来ない。

(携帯電話やゲーム機など)

※学校で使うものは、派手でないものにする。

(ぬいぐるみ型筆箱など) また、ランドセルや筆箱にキ

ーホルダーなどをつけない。

※鉛筆・赤・青鉛筆のみ使用可能。

◎必ず自分の持ち物には名前を書く。



【遊びのきまり】

- みんなが仲よく安全に遊べるようにルールを守って遊ぶ。
- 木に登ったり、法面に上がるなどのあぶない遊びをしたりしない。
- ドッジボールやサッカーボールは、学級のボールを使う。
- ボールはグラウンドまでは手に持って行く。
※途中でけったり投げたりしない。
- 使った道具はきちんと後かたづけをする。
- 時計を見て行動し、授業に遅れないようにする。



【校外における生活のきまり】

- 行き先はおうちの人などに言って遊びに行く。
- 約束した時刻には家に着くように帰る。
(前期(秋休み終わりまで)は午後6時、後期(春休み終わりまで)は午後5時まで)
- 学校にお菓子を持ってきて食べない。飲み物は水筒で持参する。
- 子どもだけで校区外へ行かない。
- 店には保護者と行く。
- 家のお金を勝手に持ち出さない。必要以外のお金は持ち歩かない。無駄遣いをしない。
- 川やため池には子どもだけで近づかない。
- 魚つりや川遊びは、大人の人といっしょに行く。
- 危険な場所で遊ばない。危険な遊びをしない。
- 大人が留守の友だちの家には上がらない。
- よその家の物を勝手にさわらない。
- 物や**お金**の貸し借りをしない。(ゲームやカードなど)
- 携帯電話やパソコン、ゲーム等をするときには、必ずおうちの人ときまりを決めてから使う。おうちの人許可なく勝手に使用しない。
- SNSで人を傷つける言葉を書いたり、行動をしたりしない。

【自転車の乗り方】

- 交通ルールを守って、安全に自転車に乗る。
- 安全のため、ヘルメットを着用する。
- 4年生以上は自転車の安全点検を行い、自転車に乗って良いところをおうちの人と話を決めて乗る。
- 1～3年生は安全を確認できる家の周りでおうちの人が見ているところで乗る。
- 道路を横断する際は、自転車から降り、押して渡る。
- 下り坂ではスピードの出しすぎに気をつける。
- 細い道から大きな道に出る際は、一旦停止して自転車から降り、安全確認を行う。
- 飛び出しに気をつけて運転する。



【自分の身を守るために】

<不審な人に出会ったら>

- ◆知らない人についてい**か**ない。
- ◆知らない人の車には**の**らない。
- ◆連れて行かれそうになった時は、**お**お声を出す。
- ◆**す**ぐに逃げる。
- ◆近所の人に**し**らせる。



あいことば
合言葉は

い**か**のお**す**し



「こども110番のいえ」が通学路の近くに
あります。かくにんしておきましょう。

不審な人に出会ったら、「こども110番のいえ」にかけこみま
しょう。

<不審な電話がかかってきたら>

- よその家の電話番号や住所を聞き出そうとする電話
は不審電話です。家族の人に代わるか、「よくわかりま
せん。」と言って電話を切りましょう。また、そのこと
を必ず大人の人に伝えましょう。

<学校で不審者を見かけたら>

- 学校で不審者を見かけたら、先生にすぐに連絡しま
しょう。
- 学校に不審者が入ってきたら、放送を流します。
よく聞いて行動しましょう。

ほうそう
[放送]：(チャイムが2回鳴ります)

「西条先生(不審者を指す)、至急、〇〇(不審者
の居場所)へお越しく下さい。」

<学校で火事や地震が起こったら>

- 火事や地震が起こった時、どのようにすべきか放送を
します。放送をよく聞いて、安全に気をつけて行動し
ましょう。



【特別な指導について】

○社会で決まっている法律や「学校生活のきまり」の中で、次のことが守れなかった場合には、特別な指導をします。

(1) 法律に違反すること

- お酒を飲む。たばこをすう。
- 暴力をふるう。
- 物をこわす。
- 物を盗んだり、万引きをしたりする。
- 交通違反
- インターネット上で悪質な書き込みをする。
- 刃物などを持ち歩く。 など

(2) 「学校生活のきまり」に違反すること

- いじめに関わる行為をしたとき。
- 授業の妨害をする。
- なまけて学習をしない。
- 先生の言うことを聞かない。
- 先生に対して暴言をはく。暴力をふるう。

- だまってお金を持ち出す、使う。
- 金品の売買をする。
- 学校に携帯電話を持ってきたり、パソコンやタブレット PC で勝手にインターネットなどをしたりする。
- 危険な行為をしたとき。
※火遊び・相手に怪我をさせた など

(3) 特別な指導の内容について

- 授業を受けながら反省する場合と、別の部屋で自分がしたことを振り返ったり、くり返さないために反省文を書いたりする指導を受ける場合があります。
- しっかり反省できるまで指導を続けます。
- 家に連絡して学校に来てもらって一緒に指導をしてもらうことがあります。
- 物をこわしたときには、お家の人に弁償してもらう場合があります。
- 場合によっては、警察に連絡をすることがあります。

じぶんでふいかえてみよう！

学校生活のきまりについて、自分でふりかえてみよう。 (◎・○・△) そして、これからどうしていくのか書いてみよう！							
前期前半 ぜんきぜんはん	生活		服装 など		遊び		校外
前期後半 ぜんきこうはん	生活		服装 など		遊び		校外
後期前半 こうきぜんはん	生活		服装 など		遊び		校外
後期後半 こうきこうはん	生活		服装 など		遊び		校外

保護者の皆様へ

小学校生活では、社会人としての必要な基礎・基本を身に付けさせることが大切です。

学校では「生徒指導規程」「学校生活のきまり」をもとに、一貫した指導を行いますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



保護者の方のチェック欄

前期前半	前期後半	後期前半	後期後半

気持ちよく バス通学をしよう

○登校するとき

- あいさつをしよう。
「おはようございます。おねがいします。」



- 班長は人数を伝えよう。
「おはようございます。バス停名。〇人乗ります。休みはいません。(休みは〇人です。)」
※学校をお休みする時は、出発じこくの前に同じバス停の人に必ず連絡しましょう。
- シートベルトをしめよう。(自分の安全を守ります。)
- しずかにすごそう。
- バスからおりた後は、バスが出発するまで、ならんで待とう。
(出口に近い「バス停班長」から同じバス停メンバーがまとまって降りる。)

○下校するとき

- あいさつをしよう。
「おねがいします。」



- 班長はバスに乗る前に人数を確かめよう。
乗るときは、人数を伝えよう。(バス停ごと)「バス停名。〇人乗ります。」
※下校時に、いきいきや迎えてバスに乗らない児童の確認をする。
- シートベルトをしめよう。
- しずかにすごそう。
- バスからおりた後は、バスが通り過ぎて、安全をかくにんして下校しよう。
※降りる際に、寝ている人や忘れ物がないかなどを確認する。
※「〇人降ります。」と運転手さんに伝えて降りる。降りたかも確認する。

